

ぽらーの花巻

JAいわて花巻

PublicRelationMagazine, PolanoHanamaki

特集

組合員・地域住民が自慢できる JAいわて花巻になるために!



ちょっといい話



母ちゃんハウスだあすこ沿岸店

大槌町にある産直「母ちゃんハウスだあすこ沿岸店」では、新鮮な野菜や果物はもちろん、花や加工品など充実した商品を取り揃えています。今回は、その中でもオススメの商品をご紹介します。*価格は全て税込みです

☆JAが開発! オリジナルドレッシング☆



当JAが全国屈指の栽培面積を誇る雑穀に、大槌町の特産物であるシタケや三陸産のワカメなどを原料に加えたドレッシングです。(各500円)

商品が更に充実! ハンドメイドコーナー

大槌町の観光地をデザインした小物やかわいいキーホルダーなど、一点物を取り揃えています。お土産にオススメです!



食事・休憩は食堂で!



日替わり 母ちゃん定食 (650円)
産直「母ちゃんハウスだあすこ沿岸店」大槌町大槌16-28
営業時間: 午前9時~午後6時 (12月~2月は午後5時まで)
定休日: 年末年始と第2木曜日 (祝祭日と重なった場合は変更あり)

野菜まるごとスムージー (350円)

皆さんも産直に出荷してみませんか?

母ちゃんハウスだあすこ沿岸店では、出荷会員を募集しています。野菜や花のほか、加工品やハンドメイド品なども販売できます。まずは、お気軽にお問い合わせください。

産直「母ちゃんハウスだあすこ沿岸店」 ☎0193-42-8151

1.いつも明るい笑顔が絶えない組合員たち 2.大切に育てたホウレンソウを収穫する小豆島さん 3.以前は産直「結ゆい」を運営。震災後の地域農業を支えた 4.農林中央金庫から助成を受け、昨年7月に完成した真新しいパイプハウス 5.一部の野菜は産直「母ちゃんハウスだあすこ沿岸店」に出荷。冬はホウレンソウが並ぶ

寒 風が漂う大槌町を訪ねると、真新しいパイプハウスとともに温かな笑顔溢れる農事組合法人・大槌結ゆいの皆さんが出迎えてくれた。平成23年1月。東日本大震災の大津波により大槌町は大きな被害を受けた。農業も大打撃を受けたが、国や町などの支援があり農地が復旧。震災直後から農業振興と食の供給に奮闘した農事組合法人・産直「結ゆい」が平成28年に農業

生産法人化し、復旧した農地の担い手となった。そんな法人を後押ししようと、温かな支援の輪が広がっている。その1つがパイプハウスの導入だ。農林中央金庫が被災地域の園芸振興や地域活性化に繋げようと導入資金の一部を助成。JA職員の協力も得ながら建設し、昨年7月に完成した。そのパイプハウスの管理を担当しているのが、震災を

きっかけにUターン就農した小豆島一欽さんだ。期待の星として、組合員や県農業改良普及センターのほか、JAも週に数回訪問して丁寧に指導している。佐々木重吾代表理事(表紙写真下段中央)は「たぐさんの知識を吸収してスキルアップしてほしい。将来は法人の経営者になってもらえば」と期待を寄せる。小豆島さんは、昨年の台風による浸水被害を顧みて「一年を通

して安定収入を得られるように頑張りたい」と意気込む。震災後、農家の救済として立ち上がった同法人。現在では後継者の育成に励むなど、復興に向けて着実に歩みを進めている。佐々木代表理事は「この法人が新規就農者の活躍の場となり、将来的には大槌町の農業の担い手になりたい」と熱く語る。希望に溢れ、大槌町の農業の未来が今、動き出す。

支える地域農業と震災復興 新規就農者とともに“大槌の未来”を切り拓く 農事組合法人 大槌結ゆい 大槌町



【農園データ】大槌町の農家10人で構成。町や農林中央金庫からの助成金のほか、遠野市認定農業者協議会から堆肥やもみ殻の提供を受けて作業も協力いただくなど、支援が広がっている。平成30年度は、パイプハウス5棟でホウレンソウとピーマンを栽培するほか、露地ピーマン8aと県オリジナル酒米「吟ぎんが」を約40aで栽培する予定。出荷する野菜の一部は産直「母ちゃんハウスだあすこ沿岸店」に並ぶ。平成29年度の実績は、販売額310万円。

CONTENTS

ぼらーの花巻 ●No.241 / 平成30年(2018)3月号

02 ぼらーのCOVER STORIES
愛農土に生きるII

04 特集
組合員・地域住民が自慢できる
JAいわて花巻になるために!

08 ぼらーのNEWS ●地域の話
10 あぐりネット
12 がんばる青年部 / 知って納得JA
13 旬の産直大百科 / ぼらーの広場
14 Information ●理事会だより / 監事会だより / 役員室より
20 風趣点景 ●管内四季だより / 編集後記

組合員・地域住民が 自慢できる JAいわて花巻になるために!

自己改革を
着実に!

政府が打ち出す農協改革や生産調整の見直し、米の直接支払交付金の廃止など、農業とJAを取り巻く環境が厳しさを増しています。

そんな中、JAいわて花巻は組合員の所得増大をはじめ、地域に根ざした協同組合として組合員や地域が抱えている多様なニーズに応えていくため、右記の3事項を柱に据えて自己改革に取り組んでいます。

JAいわて花巻が目指す自己改革の方向性と、これまでの活動をお伝えします。

「これが
自己改革の
三本柱だ!」

挑戦!自己改革!

農業
農業者の所得増大、農業生産の拡大

くらし
地域の活性化、協同活動の活性化

組織経営
結びつき強化、経営基盤強化

食育戦士ミレットマン

農業

- ◇販売体制の強化
- ◇園芸振興
- ◇営農指導の充実強化
- ◇生産資材のコスト低減

農業者の所得増大、農業生産の拡大

平成30年度
販売額250億円を目指して!

平成28年度 238億円 (計画228億円)	平成29年度 230億円 (計画246億円)
------------------------------	------------------------------

トップセールス

販売促進PRと消費者ニーズの把握を目的に、管内市町行政と連携したトップセールスを実施しました。平成30年度も継続して取り組み、販売体制を強化していきます。



出向く活動

出向く活動をモットーに、月あたり約40先にTAC訪問をしました(平成28年度は28先)。



平成30年度はここを強化!

- ・担い手支援アドバイザーを中心に、作付品目提案や融資相談など、各部門と連携した出向く活動を実施し、JA総合サポートにより担い手経営体支援を強化していきます。
- ・集落営農ビジョンを見直し、地域の現状把握と課題解決を図ります。
- ・経営指導や財務相談はもちろん、研修会(愛農土塾など)も継続実施していきます。



米集荷200万袋運動

実需者・消費者の要望に応えるため、運動を継続実施してきました。平成30年度も200万袋の達成を目指します(平成28年度:184.5万袋、平成29年度:163.7万袋)。

主食用米の推進

生産目安

平成30年産から施行される米の「生産目安」の提示と、生産目安に対して需要に見合った作付誘導に取り組めます。

実需者からの強い要望に応える

「ひとめぼれ」と「あきたこまち」を中心に作付拡大を図ります。複数年契約栽培で安定生産販売「どんぴしゃり」は(株)吉野家へ全量流通しており、「いわてっこ」も複数年契約栽培を進めます。

平成30年度はここを強化!

営農指導の充実強化

- ・重点品目毎に地域の中核農家を「農の匠」に委嘱(平成28年度:25人がのべ73日の活動、平成29年度:29人がのべ109日の活動)。
- ・農の匠と連携した営農指導の充実を図ります。



園芸振興

一億円販売園芸団地が始動
園芸品目導入の組織が50に拡大!

営農組織向けのモデル組織取組事例研修会、品目別経営指標の提示やヒヤリングを実施しました。



平成30年度はここを強化!

- ・1000万円販売組織を4組織⇒10組織へ拡大し、販売額アップを目指します。
- ・共選品目で収益性が高いアスパラガスとピーマンの面積拡大に取り組みます。

アスパラガスの作付面積増加!
平成23年(基準年)94.1ha⇒129haに



春先の収入確保のため、作付面積180haを目標として農家の所得増大と経営安定を目指してきました。階層別技術指導会や新規栽培説明会を実施し、助成制度なども設けたほか、セブンイレブンへの材料供給で、マーケットインによる販売も強化しました。



平成30年度はここを強化!

- ・12.7haの栽培面積増を目標に推進します。
- ・近年の課題としてある病害対策と栽培マニュアルを作成します。
- ・作付の新規・拡大にかかる初期投資資材を支援します。

果樹産地構造改革計画!
リンゴとブドウの優良品種・消費者ニーズに合わせた改植9ha(目標は7ha)

平成30年度はここを強化!

- ・平成30年度は実需者との安定取引の確立に向け、リンゴ25万ケースの集荷販売を目指します。
- ・販売促進PRや技術革新、食育に力を注ぎ、精力的に活動する若手りんご生産者グループの活躍をはじめ、後継者育成を支援します。



秋植え玉ねぎの拡大推進!



今後も引き続き園芸部門を強化



花き生産拡大とブランド化!

コスト削減

5つの
取り組みを
実施

表1 水稲基肥愛農土シリーズ価格比較表(単位:円/10a)

	平成28年	平成29年	平成30年
愛農土1号	8,166円	7,614円	6,293円
賢治の教え1号	4,149円	4,149円	4,149円
NKC-17号	561円	509円	506円
合計	12,876円	12,272円	10,948円

注1)各種奨励金は考慮していません。注2)平成30年の価格は現時点の試算に基づくものです。

平成30年度はここを強化!

水稲特栽培肥料を現行品より1袋当たりの窒素成分を上げ、10a施肥量の10kg低減をはじめとしたさまざまなコスト削減に取り組めます。

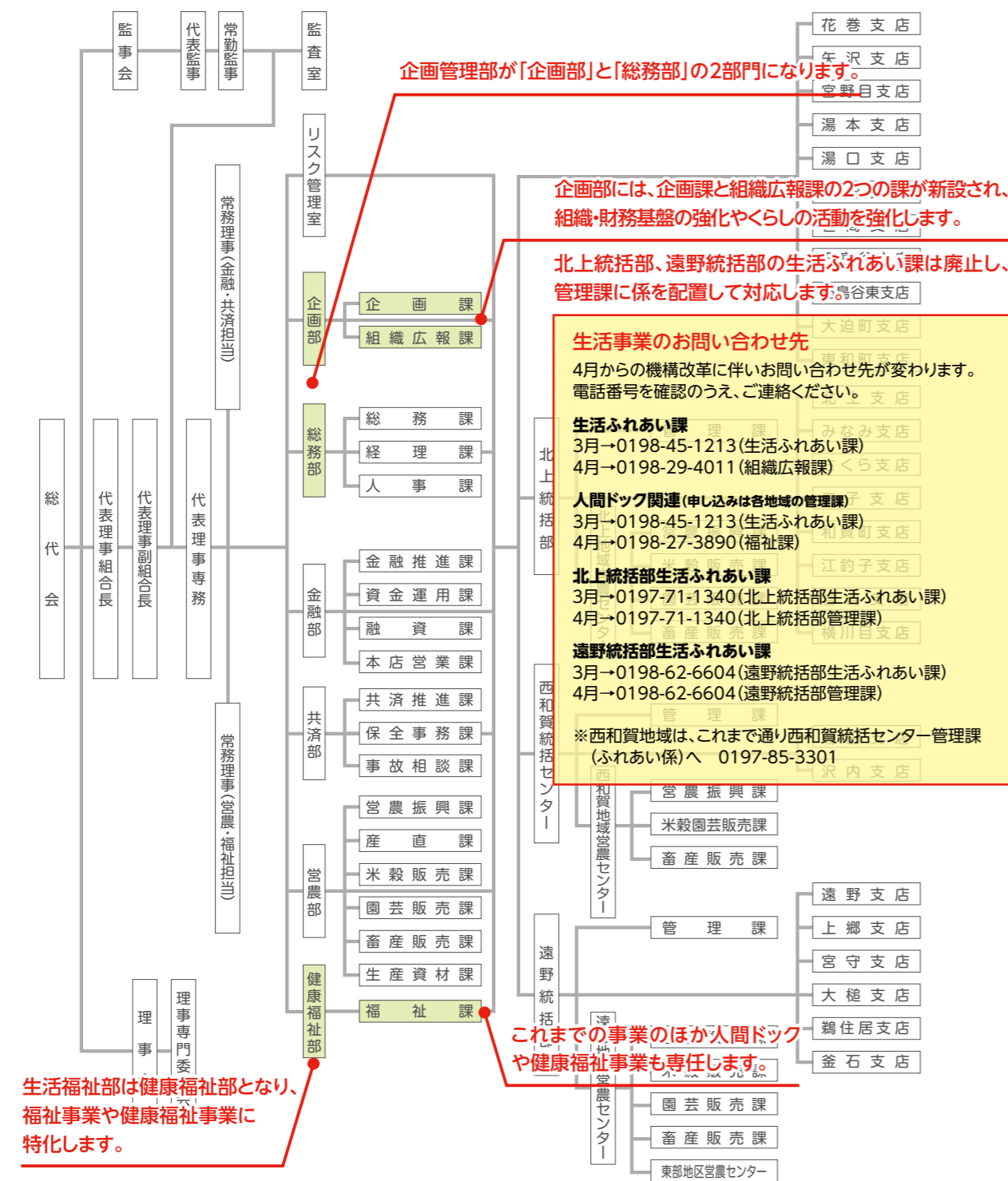
4月から新体制で生まれ変わります もっと寄り添うJAに



「くらしの活動」を
一層強化!

JAは地域の活性化と結びつきを強化するため、機構改革を行います。現在の企画管理部を企画部と総務部の2部門に分け、農家組合や女性部などのJA協力組織がより効果的・効率的に活動を行えるよう、統括部署を企画部組織広報課に一元化します。生活福祉部は健康福祉部となり、健康福祉事業を充実させます。

4月1日からは新体制のもと、第3次中期経営計画最終年の事業目標達成、そして着実に自己改革を実践します。



くらし

地域の活性化、 協同活動の活性化

- ◇くらしの活動の実践
- ◇食育・食農教育
- ◇子育て世代・高齢者支援

1支店1協同活動

ふれあいプラン(支店まつり)のほか、地域特性を生かした独自の企画を全支店が実施。ハンドメイド(和賀町支店)やスキー教室(湯田支店)、三世代交流会(宮野目支店)など、組合員や地域住民が支店に集い、職員も一緒になって交流しました。



地産地消



安全安心な農畜産物や農業の力強さを幅広い方法で発信。料理コンクールの開催(各地域で9月~10月)や、地産地消のレシピ集(2000部)、地産地消料理カレンダー(全組合員へ配付)発行のほか、産直各店舗の企画(料理教室ほか)や各部門の企画(講習会ほか)で地場産料理を取り上げ、食への関心を高めました。



意識共有

広報誌(毎月)や地域コミュニティ紙(年2回)をはじめ、ホームページやフェイスブック(随時更新)などの媒体を活用し、組合員と地域住民にJA事業と農業者の思いを発信しました。



組織経営

結びつき強化、 経営基盤強化

- ◇組合員・地域住民との交流活動
- ◇協同組合の理解醸成
- ◇部門別・場所別損益管理

基盤強化

組合員・地域住民との結びつき強化を図るため、支店を中心とした「くらしの活動」を展開してきました。

平成30年度はここを強化!

- ・組合員新規加入に向けて力を注ぐ(加入パンフレット制作)ほか、組合員と地域住民が交流を図れる場作りを行います(支店企画やJAイベント)。
- ・協同組合について組合員や地域住民、職員が理解し同じ方向を向いて事業を展開します。

経営管理

場所別・部門別実績管理により、損益目標の明確化と定期的な実績検討を展開してきました。

平成30年度はここを強化!

- ・次期中期経営計画の策定に向け、組合員組織代表などの参画のもと組織整備委員会(仮称)を立ち上げます。また、組合員意向調査を実施します。
- ・定期的な実績検討の継続と経営健全性の維持・向上のほか、職場内教育(OJT)を実施します。

スイーツプレート作りで会話弾む JA婚活プロジェクトでイベントを開催



スイーツプレートを前に会話も弾み、交流を深める参加者たち

JAは2月24日、婚活事業として「第6回JAハッピープロジェクトスウィーツプレート作り交流会」を花巻市内のホテルで開催しました。JAの婚活登録者や花巻市、北上市などから20代〜40代の男女13人が参加し、果物やスイーツを組み合わせてオリジナルのスウィーツプレートを作りました。コンテストも行い、お互いの作品を見ながら交流を深めたほか、フリータイムでは更に距離を縮め、3組のカップルが成立しました。参加者からは「プレート作りが楽しかった」「一人一人と長く会話する事ができて良かった」という声が聞かれました。

支店職員が酒仕込みを体験 農家が育てた米がお酒になるまでを知る



日本酒の成分のもととなる「酒母づくり」を体験する職員

釜石支店は2月17日、酒造会社(株)浜千鳥(釜石市小川町)で、地域住民と共に酒仕込み体験を行いました。仕込んだのは、大槌酒米研究会でJA組合員の佐々木重吾さんの水田で育てた県オリジナル酒米「吟ぎんが」で、地域住民などが田植え・収穫体験を行ってきたもの。参加した職員15人は、洗米や製麹、酒母づくりなどを地域住民と協力しながら行い、力仕事も多いさまざまな作業工程を体験し「お酒の一滴一滴を味わって飲みたい」「お酒になる過程を農家にも伝えたい」と話しました。齊藤金浩支店長は「酒仕込みの過程を体験し、汗を流すことで酒米を作る農家や製品となった酒への思いも変わる。組合員との距離も近くなる。また、地域の方々と共に作業するのも貴重な機会」と話しました。

地元食材を贈り激励 花巻東高校硬式野球部にお米と豚肉を贈呈



花巻東ナインに県産食材を贈った(左から)照井副本部長、阿部組合長

JAとJA全農いわては2月23日、第90回選抜高校野球大会に出場する花巻東高校硬式野球部に地元産のお米と豚肉を贈り、必勝を祈願しました。花巻市松園町の同校で贈呈式を開き、花巻市産米「ひとめぼれ」120kgと県産豚肉1頭分、金一封を贈呈。JAの阿部勝昭組合長とJA全農いわての照井勝也副本部長が菅原颯太主将など部員3人に目録を手渡しました。阿部組合長は「県産食材で力を付け、花巻東旋風を吹かしてほしい」、照井副本部長は「球児の代表として大暴れしてもらいたい」と激励。菅原主将は「皆さんの支えを自覚し、誇りを持ってプレーしたい」と意気込みました。

子どもたちにスキーの楽しさ伝える 湯田支店がスキー教室を開催



講師の支店職員から、スキーの上手な滑り方を学ぶ児童たち

湯田支店は2月17日、西和賀町の特微である雪をいかし楽しさを小学生に伝えようと、スキー教室を湯田スキー場(西和賀町湯之沢)で開きました。町内の児童10人が参加し、支店職員3人が講師を務めました。児童たちはレベル別に2班に分かれ、雪が降りしきる中、滑り方を教わりながら元気に滑走。雪の中に埋まっているカプセルを見つけた宝探しゲームや職員が作った豚汁を保護者と共に味わった昼食会で更に交流を深め、楽しみました。刈田拓弥支店長は「西和賀町を盛り上げるきっかけになれば嬉しい。今後も雪国らしさをいかしたイベントや情報発信をしていく」と話しました。

他業種との繋がりで農産物に新たな可能性を 農業女子と飲食店「異業種交流会」



農業女子と飲食店、地元農家などが集まった「異業種交流会」

花巻市内の女性農業者と飲食店は2月15日、新たな流通や地産地消、互いの繋がりを広げるため、市内のレストランで「異業種交流会」を開きました。女性農業者や飲食店約45人が参加し、女性農業者が栽培した農作物で作ったコース料理の試食や、消費者ニーズの情報交換、JA出荷と組み合わせた6次産業化やレストラン出荷を行う農家の事例発表などを行い、食で展開する地域活性化や地産地消などについて話し合いました。参加者からは「野菜の活用も農業の可能性も無限にある。他業種と繋がりを持って発展させたい」と前向きな声飛び交いました。

出動!スノーバスターズ 沢内支店職員が雪かきボランティア



職員とボランティアたちが、ともに汗を流して除雪しました

西和賀町では、高齢者や体の不自由な人など自力での除雪が困難な世帯を対象に、地域住民やボランティアが除雪を行う「西和賀町スノーバスターズ」が活躍中です。2月11日には、沢内支店の職員とボランティアたちが、湯之沢地区4世帯の自宅周辺を除雪。例年以上の積雪と前日のみぞれで重くなった雪を相手にして汗を流しました。地域の助けになりたいと支店として4年前から参加しています。高橋喜彦支店長は「この雪を相手にするのは大変だと改めて感じた。地域に根ざし、住民の力になれる活動を展開していく」と力強く語りました。

園芸

野菜生産者のつどい ～農家所得増大と産地確立に向けて～

野菜部会とJAは2月2日、「野菜生産者の集い」を花巻温泉（花巻市湯本）で行いました。生産者やJA、市場関係者や行政など約150人が集まり、これまでの取り組みや平成30年度の目標を全員で共有し、意識統一しました。



◆研修：野菜生産におけるリスク低減に向けて

中央農業改良普及センターの土田典子さんによる研修では、自分たちの身の回りにあるリスクについて考え、また右記のようなリスクを低減させるためにどうすれば良いか、実際にある農業現場の写真などを使いながら、さまざまな事例から対策を考えました。

農産物の安全性▶残留農薬、異物混入、食中毒
環境の保全▶土壌汚染、水質汚染
労働の安全▶労働作業事故など

◆平成30年度 野菜推進方針について

- 一億円販売園芸団地推進（1000万円販売組織を4組織から10組織へ。指導や助成制度も強化）
- アスパラガスの面積拡大（12.7ha増へ）
- ピーマンの面積拡大（共同選果で収益性も高い）
- 秋植え玉ねぎと地域重点野菜の拡大
- 流通販売対策

**18億7000万円の販売計画で
生産者とJAが一致団結し、進めます！**

米 穀

岩手県オリジナル品種「銀河のしずく」ブランド化に向けて発進！

JAは2月21日、「銀河のしずくに係る調理師会等との意見交換会」を総合営農指導拠点センター（花巻市野田）で行いました。調理師会や生産者、宿泊施設の料理人やブランド化の推進・栽培指導を行うJAや行政担当者など36人が参加しました。

▼意見交換会内容

- ①生産やPRなどの取り組みについて報告
- ②3種類試食会
炊きたて・握り寿司・釜飯
※回転船「清次郎」が2月9日よりシャリに「銀河のしずく」を使用
- ③意見交換会（ブランド化・認知度向上・PR方法）



試食した料理のプロや生産者、指導・推進担当者などそれぞれの意見はどれも高い評価でした。

【炊きたて】香りがよく、艶や色など見た目美しい。のどごしや味わい、粘りや甘みのバランスが良い。おかずとの相性が良い。冷めても良食味。
【握り寿司】他の食材やネタを引き立てる米。米の白さが高級感を出している。酢飯とわさび醤油にも合う。
【釜飯】具材と食材の味がしっかりしている。釜飯にしても艶やか。売りである白さを出せないのは課題。



料理のプロが「おいしい」と言ってくれたのは自信に繋がる。期待に応える米作りを全力で続ける。

ブランド化にむけて、農工商・関係機関が連携し地域内外に知ってもらい活動を行う。農家が安心して作れるよう、販売や指導を強化していく。

グリーンセンターの定休日と営業時間

3・4月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

	定休日	3月の営業時間	4月の営業時間
花巻	3/18(日)	8:30～17:00	平日…8:30～18:00 / 土・日・祝日…8:30～17:00
石鳥谷	3/10(土)・3/24(土)・4/14(土)・4/28(土)		8:30～17:00
大迫	土・日・祝日		8:30～17:00
東和	3/17(土)・4/21(土)		8:30～18:00
北上	3/11(日)・3/25(日)		平日…8:30～18:00 / 土・日・祝日…8:30～17:00
西和賀	3月…土・日・祝日 / 4/1(日)・4/8(日)		平日…8:30～18:00 / 土・日・祝日…8:30～17:00
遠野	3/10(土)・3/24(土)・4/11(水)		8:30～18:00

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。

●お問い合わせ／営農推進部生産資材課 ☎ 0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

園芸

りんご達の応援大会 ～25万ケースの販売を目指して～

果樹部会とJAは2月9日、「りんご達の応援大会」を渡り温泉（花巻市湯口）で行い、生産者やJA、市場関係者や行政など約140人が集まりました。



◆優秀生産者表彰

生産意欲の向上や産地活性化を目指し、JA出荷農家を対象に優秀生産者を表彰。また、「2017いわて純情りんごコンテスト」で優秀賞を受賞した団体・個人も表彰しました。

販売額の部…販売額の最上位者を表彰

紅いわて…小原忍さん / ジョナゴールド…宇津宮邦昭さん / 蜜入りふじ…浅沼慶直さん

品質の部…秀品率と適玉率の最上位者を表彰

紅いわて…伊藤正孝さん / ジョナゴールド…伊藤敏治さん / 蜜入りふじ…藤原義範さん

◆平成30年生産販売推進方針（抜粋）

農家所得増大と産地形成に向けて！
●消費者ニーズに合わせた品種のスクラップ（終焉）&ビルド（新導入）●新たなマーケティング開発と品種選抜●紅口マン・紅いわての高品質産地形成●品種別の販売方法と需要期の安定供給●販売、消費拡大PRなど

◆パネルディスカッション

初の試みとなるパネルディスカッションは、市場より荒巻万寿夫さん（大果大阪青果株）、伊藤正孝さん（農の匠）、宇津宮邦昭さん（若手りんご生産者グループ会長）がパネラーとなって、生産者の所得増大のための方向性を探りながら、活発に話し合いました。



**若手りんご生産者グループ
～宇津宮邦昭会長による事例報告～**

生産・研究・販売PR・食育など、りんご産地の活性化に向け精力的に活動するTHE RINGO STAR！
1年間の活動を宇津宮会長が映像と共に発表しました。1年かけて撮影してきた出前授業用の動画の一部も流し、会場を熱くさせました。



園芸

二子トマト組合 設立50周年！

北上市二子地区の農家を中心に構成する二子トマト組合は、組合設立から50周年を迎えました。組合は、設備整備や品種更新など長年にわたり柔軟な取り組みを行い、年々出荷数量を伸ばし続けてきました。現在ではJA出荷量の約8割を担っており、今年度は販売額約6900万円を計上。努力が実を結び、過去最高を記録しました。



2月9日には、市内のホテルで記念式典を開催。組合員やJAなど39人が参加し、半世紀の長い歴史を振り返ったほか、乾杯で節目を祝いました。



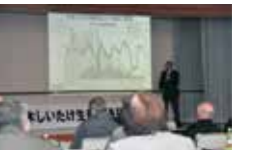
好奇心の積み重ねが長年にわたる生産性の向上を築いてきた。今後も関係機関のご指導をいただきながら、更なる生産率の向上を目指して歩み続けたい。

石川玲組合長

園芸

**原木シイタケ産地再生に向けて
研修会を開催**

花巻・北上・遠野地域菌茸生産部会とJAは2月21日、3地域合同で「原木しいたけ生産流通研修会」を花巻市東和町で開きました。



研修会では、平成29年度の生産販売状況と平成30年度事業の推進方針について確認。また、福島第一原子力発電所事故による出荷制限の解除が進むなか、生産者の増加と生産拡大やブランド化による原木シイタケの産地再生に向けた取り組みと、平成30年度の春子対策と栽培管理の要点について研修を行いました。



同部会花巻地域の藤田光一部会長は「生産拡大には皆さんの力が必要。関係機関や生産者が一丸となり取り組もう」と呼びかけました。



農産物直売所 母ちゃんハウスだあすこ

創業20周年記念式典を盛大に開催!

農産物直売所「母ちゃんハウスだあすこ」は2月8日、創業20周年記念式典を志戸平温泉(花巻市湯口)で開催しました。また、「平成29年度母ちゃんハウスだあすこの会・すぎの樹会生産者大会」も同日に開催。会員やJA役職員など約160人が参加し、20年の節目を祝うとともに更なる発展を誓いました。



祝宴で提供された料理の一部には、出荷会員の野菜が使用されたほか、会員が料理を持ち寄り、彩りを添えました。また、会員やスタッフが余興を披露。会場を盛り上げました。

地産地消にこだわり、お客様と笑顔で言葉のキャッチボールが出来る産直でありたい。これからも会員とスタッフが一体となり邁進していく。
母ちゃんハウスだあすこの会 照井克洋会長

母ちゃんハウスだあすこ20年のあゆみ

- 平成9年6月 大型の農産物直売所として全国に先駆けて開設
- 平成11年11月 食堂「はんくはく亭」を新設
- 平成12年1月 JA紀の里「めっけもん広場」と産地間交流開始
- 平成13年3月 増改築
- 平成14年8月 パン工房「ちあい」製粉工場オープン
- 平成28年1月 沿岸店オープン
- 平成28年3月 売り場面積を1.5倍に拡張し、リニューアルオープン



がんばる 青年部 JA YOUTH

常勤役員と意見交換 手を取り合い、更に活発な活動へ

花巻地域青年部は2月16日、農協野田神社「洗心館」(花巻市野田)でJA常勤役員との懇談会を開きました。

盟友18人とJA役職員合わせて約30人が出席し、伊藤邦彦委員長は「役員と話し合える貴重な機会。積極的に発言して実りある懇談会にしよう」とあいさつしました。意見交換に先立ち、職員が自己改革を踏まえた第3次中期経営計画の進捗状況をまとめた報告書を基にJAの取り組み内容を説明。JA



意見を述べる伊藤委員長(右)

の事業運営、農業経営、青年部活動の3項目で意見交換し、盟友たちは青年部活動への職員の更なる参加を

要望しました。JAが進める米集荷200万袋運動については、実需に見合った生産や、価格・数量・品種を数年間設



活発な意見交換が成され、有意義な懇談会となりました

定した複数年契約栽培を進めていく事を説明。盟友数の増加に関する質問では、高橋勉副組合長は「まずは楽しい、面白いと思える活動をみんなでやってほしい。それが充実した活動や仲間作りに繋がる」と答えました。

阿部勝昭組合長は「資材や人材、知識を結集して素晴らしい活動に繋げてほしい。活動の活性化をJAは応援していく」と呼びかけました。

ぼらーの 広場

ぼらーの広場は、読者の皆様との交流の場です。皆様からテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

今月のテーマ 卒業

投稿を頂いた方の中から抽選で、今月は **岩手早池峰 プレミアム ヨーグルトセット** をプレゼント!

5歳の孫とお店ごっこをしたら「閉店です」と蛍の光を歌いだしました。いつまでも残っていてほしい卒業の歌です。(花巻市・えみちゃん)

娘の中学校卒業式で、代表あいさつあとみんな涙のまま[YELL]を合唱。涙流しまくりの忘れられない卒業式でした。(北上市・はるママ)

次男のオムツを卒業したいです。突然の「でた!」に聞き返すと「でた?」となぜか逃げていきます。まだまだ遠いかな〜?(花巻市・パセリ)

運動不足から卒業したいです。農作業も体づくりのひとつと思えばきびきび動くことを心がけて励みたいですよ!!(北上市・てんてんねこ)

畑仕事はどうしても母に頼ってしまいがちなので、「甘え」を卒業して自分なりに取り組もうと思います。(北上市・スイセン)

鑑定番組の影響でネットオークションにはまってしまいました。買う度に妻や娘に叱られています。なんとか卒業したい…(遠野市・キンちゃん)

来月のテーマ(5月号掲載)「フリーテーマ」応募締切/平成30年4月10日(火)消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。テーマは自由!最近あったことやこれからの予定。主張したいことなど、皆さんの投稿をお待ちしています。応募方法:①テーマにちなんだお話し②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号③ペンネーム④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。右記のQRコードからの応募もできます。



5名様にプレゼント! **春野菜の詰め合わせ**

JAいわて花巻 応募フォーム



※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。 ●はがき:〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻企画広報課「ぼらーの広場」宛 ●メール: polano@jahanamaki.or.jp ●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php

知って納得JA 一協同組合の力

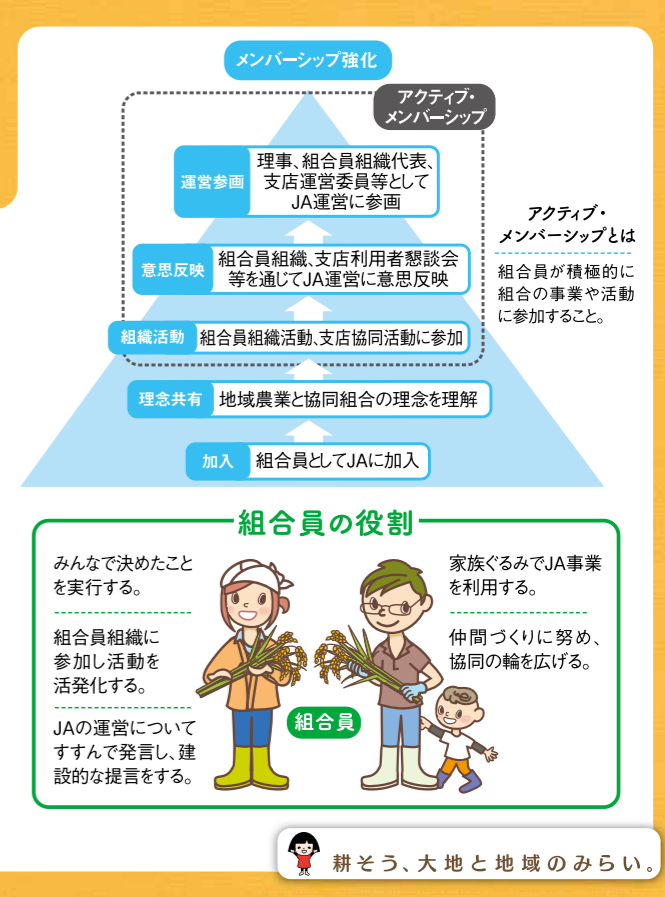
- Q JAの組合員って何をすればいいの?
- A JAの事業と活動に積極的にに関わり、元気なJAを築くことが大切です。

JAは願い(課題やニーズ)を共有する組合員が集まって、組合員自らが事業と活動を通じて願いをかなえることを目的とする協同組合であり、組合員がJAの主人公です。

また、JAの主人公である組合員は、みんなで話し合って決めたことを実行し、組合員組織に参加して活動を活発化するなど、組合員相互の発展のために重要な役割を担っています。組合員はJAの運営に積極的に関わるとともに、仲間づくりに努め協同の輪を上げましょう。

JAグループでは第27回JA全国大会でアクティブ・メンバーシップの運動を決議しました。組合員が元気な主人公となることで、より元気なJAを築きましょう。

(監修=広島大学 助教 小林元)



旅行センターからのお知らせ

夜神楽鑑賞と高千穂峡・天岩戸神社の旅

3日間



日本神話と深い関わりがある高千穂。天岩戸神社や高千穂峡・真名井の滝、夜には伝統の夜神楽が楽しめます。国宝の青井阿蘇神社のある人吉や西郷隆盛ゆかりの地など、日本の歴史が色濃く残る九州の旅へご案内します。

真名井の流

ツアーポイント

- point 1 地元いわて花巻空港発着!** いわて花巻空港から乗継便で行くので楽々出発
- point 2 高千穂の夜神楽鑑賞付き** 神々の里「高千穂」を巡り、伝統の夜神楽も鑑賞します
- point 3 大河ドラマ館「西郷どん」** 話題の大河ドラマ「西郷どん」の世界を体感できる

旅行日程 6月3日(日)～6月5日(火)
6月27日(水)～6月29日(金)

旅行代金 大人お一人様 **98,000円**から
(4名以上1室利用)

お問い合わせ JA いわて花巻旅行センター(企画管理部総務課内) 担当 川村・藤原
☎0198-23-3333(代表) 内線418 ☎0198-29-4036(直通)

役員室より

自慢されるJAを目指して



常勤監事 三浦 正寿

私事になりますが、平成20年の合併時から3年間、中央会から出向し当JAの企画部門にお世話になりました。JAいわて花巻は、「ゆりかごから墓場まで」という先代からの理念の下、組合員家族はもとより、地域住民との繋がりを大切にする生活関連事業の取り組みが浸透しており、これほど営業と生活のバランスが取れているJAは全国でトップクラスと自負し、中央会に戻ってからその後のJAの躍進もあり、JAいわて花巻で働いたことが自慢(誇り)でありました。

今、政府主導の農協改革が進められ、JAグループも対抗軸として自己改革に取り組んでいるわけですが、改革の目玉である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」はもとより、もう一つの目標である「地域の活性化」を図るためにも生活関連事業(くらしの活動)の取り組みにしっかりと目を向け、JAいわて花巻らしさを追求し、当JAのスローガン「地域から自慢されるJA、職員が自慢できるJA」を役員一丸で目指したい。

JAバンクをご利用のお客さまへ

新システムへの移行準備にともない
**ATMなどのサービスを
終日休止いたします。**

—— 休止日 ——

平成30年(2018) **3月24日(土)**

ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

休止するサービス

- JAバンクのATM
- JAネットバンクサービス
- コンビニ等のATM
- デビットカードサービス

JA・店舗・ATM・提携金融機関によって、お取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、JA窓口ホームページ等で確認ください。

●お問い合わせ
金融推進部金融推進課
☎0198-22-6270
または、最寄りのJA支店まで

JAまごころ商品券が農協全国商品券に切り替わります

「JAまごころ商品券・JA-SSガソリン券」が、全国のJAグループで共通して利用できる「農協全国商品券」に切り替わります。

※JAまごころ商品券・JA-SSガソリン券は平成30年3月31日をもって発券を終了しますが、以降もご利用できます。

農協全国商品券は取扱認証ステッカー(下図) 掲示のあるJA、JGC系統指定代理店(JAギフト加盟店)、シャディ・サラダ館、農協観光および指定百貨店(三越、いよてつ高島屋、佐賀玉屋、浜屋百貨店)でご利用できます。



JAいわてグループ 合同職場説明会を開催します

平成31年度職員採用に向け、JAいわてグループ合同職場説明会が開催されます。

JAグループ全体の事業概要説明をはじめとし、県内JA別にブースを設けておりますので是非、ご参加ください。

●日時 **4月6日(金)**
午後1時～午後2時30分

●会場 **いわて県民情報交流センター「アイーナ」会議室804**
(盛岡市盛岡駅西通1-7-1)
※事前の申込は不要です。コミュニケーションカードをJAのホームページよりダウンロードし、当日持参してください。

●お問い合わせ
企画管理部人事課
☎0198-23-3333(代表)
☎0198-22-6266(直通)

わいわい子育てフリースペース 大きくなったねパーティー

●日時 3月23日(金) 午前10時～正午
●参加費 300円(1家族あたり)
●場所 農協野田神社「洗心館」
(JA本店北側隣り)

●お問い合わせ
生活福祉部生活ふれあい課
☎0198-45-1213

JA共済ご契約の皆様へ 自動車事故フリーダイヤル

JA共済にご契約を頂いているお客様が事故やトラブルに遭われた場合、全国どこからでも繋がるフリーダイヤルがあります。

JA共済事故受付センターで24時間・365日受付しています。

フリーダイヤル
ジコは クミアイ
0120-258-931

※JA自動車共済契約者に限ります。
●お問い合わせ
ご契約している支店の共済課まで

山火事・野火火災に注意しましょう

空気が乾燥し、強い風が吹く春先は山火事や野火火災が多く発生しやすい時期です。火災の多くは、ちょっとした火の取り扱いの不注意から発生していますので、次のことを守りましょう。

1. 強風時や乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。また、風が強くなってきたら火を消すこと。
2. 枯れ草などは一度にたくさん燃やすと火を消すのが難しくなります。少しずつ燃やすこと。
3. 燃えやすいものがある場所では、たき火をしないこと。
4. 火入れやたき火などをする場合はその場を離れず、焼却後は完全に消火を確認すること。また、消火用具を準備すること。
5. たばこの吸い殻は投げ捨てないこと。
6. 火災とまぎらわしい火入れなどをすると、あらかじめ最寄りの消防署に連絡してください。

●お問い合わせ
花巻市消防本部予防課 ☎0198-22-6123(直通)
北上地区消防組合消防本部予防課 ☎0197-65-5173(直通)
遠野市消防本部遠野消防署 ☎0198-62-2119(代表)
釜石大槌地区行政事務組合消防本部 予防係 ☎0193-22-1642

●理事会だより

次の事業について審議され、全議案議決されました。
第14回理事会 開催日：2月23日(金)

●決議事項

- 第1号議案 平成30年度基本方針及び事業計画の設定について
- 第2号議案 平成30年度賦課基準及び各種手数料の設定について
- 第3号議案 平成30年度子会社事業計画の承認について
- 第4号議案 平成30年度内部監査計画の設定について
- 第5号議案 平成30年度余裕金運用方針の設定について
- 第6号議案 平成30年度不良債権処理方針の設定について
- 第7号議案 平成30年度借入金の最高限度額の設定について
- 第8号議案 平成29年度決算にかかる固定資産減損会計実施方針の設定について
- 第9号議案 JA全国監査機構平成29年度財務諸表等監査(期中監査)「改善を要する事項」の回答について
- 第10号議案 出資金の減口(国税徴収法による払戻請求)について
- 第11号議案 請負契約(笹間支店解体工事)の締結について

●監事会だより

次の事項について協議されました。
第14回監事会 開催日：2月23日(金)

- 協議事項
(1) 平成30年度監事監査計画の決定について
(2) JA全国監査機構財務諸表等監査(期中監査)回答書にかかる監事意見について

領収書(受領書)受け取りのお願い

日頃は、当JAの事業をご利用いただき厚くお礼申し上げます。

当JAは、皆様のご自宅への訪問活動を積極的に行うなど、地域との繋がりを重視した取り組みを展開しております。その際には、是非お気軽にお声をかけていただければ幸いです。

また、当JAは、訪問先において現金などをお預かりする際には、以下のような領収書(受取書)を発行する事となっております。組合員・利用者の皆様からの信頼にお応えするためにも、必ず受け取っていただきますよう、改めてお願いするものであります。

◎信用事業

皆様より、定期積金掛金をお預かりする際に使用する受取書となっております。

◎共済事業

皆様より、共済掛金をお預かりする際に使用する領収書となっております。

◎信用・共済事業共通

皆様より、現金や通帳などをお預かりする際に使用する受取書となっております。

なお、お預かりした通帳などをお返す際には必要となりますので大切に保管願います。

◎経済事業・その他事業

皆様より、各種料金などについてお預かりする際に使用する領収書となっております。

お問い合わせ 本店リスク管理室 ☎0198-29-4034

購買代金請求書・販売品精算書の変更について

JAの経済システムの更新に伴い、平成30年3月以降お取引分の当JAおよび(株)JAグリーンサービス花巻をご利用された際の請求書や精算書の書式が変更されました。

変更されるものは購買代金請求書、各種販売精算書などです。その一例を掲載いたします。

また、封筒に封入した状態でのお渡しとなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

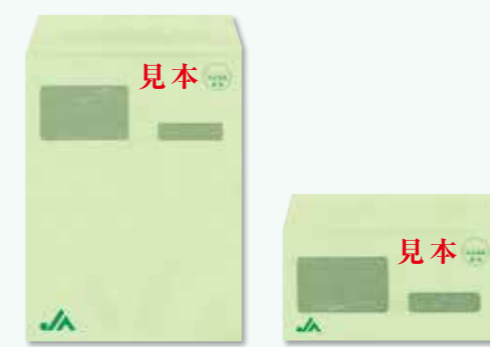
◎購買代金請求書

◎青果物販売精算書

◎米穀販売精算書

◎畜産販売精算書

◎封筒



この封筒に入れて皆様へお渡しします。
※販売品の精算および決済のタイミングによっては、複数の精算書・請求書が同封される場合がありますので、ご理解のほどお願いいたします。
また、枚数が多い場合は大きいサイズの角型封筒に封入してお渡しいたします。

お問い合わせ JAいわて花巻 企画管理部経理課
(株)JAグリーンサービス花巻 総務部総務課

☎0198-22-6191
☎0198-23-1211

平成30年度

JAいわて花巻広域合併10周年記念事業

予約受付〆切日
3月26日(月)

組合員のつどい・ふれあい歌謡ショー

ごあんない

平素JA事業につきましては格別なるご協力を賜り誠にありがとうございます。

JAいわて花巻は、地産地消を目的とした、JAいわて花巻管内の農産加工品セットをご購入の方に、組合員のつどい・ふれあい歌謡ショーの入場券を1枚進呈いたします。今年度は梅沢富美男さんによる「歌・芝居・踊り」の特別公演を開催いたします。

是非この機会に地産地消商品をご購入ください。

特別公演ご招待
梅沢富美男

プロフィール

福島県出身。「梅沢劇団」を旗揚げた両親の元で生まれ、1歳3ヶ月で初舞台。15歳から本格的に梅沢劇団の舞台に立ち、25歳の時に二代目座長の兄・武生の勧めで初の女形を披露。その妖艶な美しさが評判となり「下町の玉三郎」と称賛され、大衆演劇界のスターとなる。女形のみならず、二枚目から三枚目までを演者にこなし、劇団の枠を超えた俳優活動も多数ある。歌手として昭和57年のデビュー曲「華芝居」が大ヒットし、翌年の「第34回NHK紅白歌合戦」に初出場している。平成24年に梅沢劇団の三代目座長を襲名。料理上手でも知られ、テレビのパラディール番組やトーク番組にも多数出演している。



花巻・釜石・大槌	北上・西和賀・遠野
<p>平成30年 6月20日(水)</p> <p>※開場は各30分前となります。 ＜昼の部＞午後2時 ＜夜の部＞午後6時</p> <p>花巻市文化会館 ・入場は先着順自由席とさせていただきます。</p>	<p>平成30年 6月21日(木)</p> <p>※開場は各30分前となります。 ＜昼の部＞午後2時 ＜夜の部＞午後6時</p> <p>さくらホール(北上市文化交流センター) ・全席指定となります(当日、先着順に指定席と引換)。</p>

A 特別価格
セット 13,000円(税込)

花巻・北上・遠野 りんごジュース 195g×30缶
ひえ焼酎(25度) 樽造り 720ml×2本・箱入

※りんごジュースの産地は お選びいただけません。

※りんごジュースの産地は お選びいただけません。

ハヤチネフーズ 要冷蔵
岩手早池峰葡萄ジュースのむヨーグルトセット
葡萄ジュース 720ml×3本
のむヨーグルト 720ml×3本

①か②どちらか選択

①だあすこ沿岸店
ドレッシングと
山海セット
ドレッシング(和風洋風中華風)
150ml×各1本
乾煎いしけ・焼まつも・ふり
各1袋

②更木ふるさと興社
薬茶パウダー・
薬そばセット
薬茶パウダー 60g×2袋
薬そば 3束

500セット限定

B 特別価格
セット 13,000円(税込)

花巻・北上・遠野 りんごジュース 195g×30缶
ハヤチネフーズ 要冷蔵
岩手早池峰のむヨーグルトセット
のむヨーグルト 150ml×9本
のむヨーグルト 720ml×2本

※りんごジュースの産地は お選びいただけません。

プロ農産花巻
はと麦茶
280ml×24本

①か②どちらか選択

①エーデルワイン
ワイン
ナイアガラ(白)・
コンチェルトリッチ(赤)
720ml×2本

②湯田牛乳公社
カスタードプリンセット
カスタードプリン
110g×8個

400セット限定

C 特別価格
セット 13,000円(税込)

花巻・北上・遠野 りんごジュース 195g×30缶
宮守川上流生産組合
遠野旬素材しぼりセット
8本セット
トマトジュース 180ml×2本
ニンジンジュース 180ml×2本
キウイジュース 180ml×1本
ブルーベリージュース 180ml×1本
イエローマトジュース 180ml×2本

※りんごジュースの産地は お選びいただけません。

ハヤチネフーズ 要冷蔵
岩手早池峰プレミアム・のむヨーグルトセット
のむヨーグルト720ml×2本、
プレミアムプレーン・加糖800g×各1袋

①か②どちらか選択

①遠野産ワイン
(個箱入)
720ml×2本

②やまに農産
山里のめぐみギフト
ジュース(手摘みカシと
完熟りんごの果汁)
500ml×1本
ジャム(カシブルーベリー・
さるなし)140g×各1個

600セット限定

D 特別価格
セット 13,000円(税込)

花巻・北上・遠野 りんごジュース 195g×30缶
ラ・フランス
ジュース 195g×30缶

※りんごジュースの産地は お選びいただけません。

プロ農産花巻
からだよろこぶ雑穀セット
お米めん(六穀ブレンド)(100g×2)×3袋
(かつお節・昆布・かつお・
カレー・ブツ付、糖分ラダレつゆ付)
香る雑穀(25g×6)1袋
からだよろこぶ発芽玄米(9種雑穀のこは
ん)(160g×3)1袋
からだよろこぶ発芽玄米と黒米のこは
ん(160g×3)1袋

①か②どちらか選択

①西和賀産業公社
甘酒 180ml×8パック

②くろべこや
北上産牛肉の加工品
3種
北上産和牛の時肉 80g×1
こぼろ味噌 100g×1
和牛ビーマンの佃煮 100g×1

400セット限定

※ご記入いただいた個人情報には、申込み商品の発送、代金決済、関連するサービスの提供およびその他組合の提供する商品・サービスのご案内に利用します。
※製造元の都合により商品デザインが変更となる場合があります。予めご了承願います。

お問い合わせ先

JAいわて花巻

花巻地域 生活ふれあい課 ☎0198-45-1213
北 上地域 生活ふれあい課 ☎0197-71-1340
西和賀地域 西和賀統括センター ☎0197-85-3301
遠 野地域 生活ふれあい課 ☎0198-62-6604

協賛

(株)JAグリーンサービス花巻
(有)JAとおのライフサービス

これまでの感謝を込めて

JAいわて花巻

広域合併10周年記念企画

10周年 広域合併 記念定期貯金

3か月もの

年0.3%

お取り扱い期間
平成30年3月1日(木) ▶ 5月31日(木)

JAいわて花巻食育戦士「ミレットマン」

- 【種類】 ○3か月もの定期貯金
- 【ご利用頂ける方】 ○新たな資金によるお預入れで、満期到来時にJAのサマーキャンペーンへのお預け替えを頂ける方
○個人の方に限らせて頂きます。
- 【預入時にご提示頂く書類】 ○他の金融機関からお預け替えの確認をするために、通帳等のご提示が必要となります。(他行定期預金の解約利息計算書、普通預金通帳、ATMご利用明細票など)
- 【お預入金額】 ○新規預入10万円以上、1個人あたりの預入上限額は300万円とさせていただきます。ただし、退職金による預入上限額はありません。
- 【金利】 ○取扱い期間中でも募集金額に達した場合は、取扱いを終了させていただきます。
○金利の上乗せは初回満期日までとなります。
○金利情勢の変化などにより、金利が変更になる場合や条件の変更、取扱いを中止させて頂く場合があります。
- 【中途解約の取扱い】 ○金利上乗せ取扱い期間中にご解約された場合はJA所定の中途解約利率を適用いたします。
- 詳しくは、お近くのJAの金融窓口までお問い合わせください。

本店営業課 ☎0198-23-0984
花巻支店 ☎0198-24-9111
矢沢支店 ☎0198-23-5218
宮野目支店 ☎0198-26-2020
湯本支店 ☎0198-27-2326
湯口支店 ☎0198-28-2224
太田支店 ☎0198-28-2011

笹間支店 ☎0198-29-2211
石鳥谷支店 ☎0198-45-6331
石鳥谷東支店 ☎0198-45-3511
大迫町支店 ☎0198-48-3111
東和町支店 ☎0198-42-3111
北上支店 ☎0197-71-1300
みなみ支店 ☎0197-67-5115

さくら支店 ☎0197-61-0811
二子支店 ☎0197-66-5051
和賀町支店 ☎0197-73-5111
江釣子支店 ☎0197-77-2511
岩崎支店 ☎0197-73-7755
横川支店 ☎0197-72-2311
湯田支店 ☎0197-82-3135

沢内支店 ☎0197-85-3211
遠野支店 ☎0198-62-2474
上郷支店 ☎0198-65-2855
宮守支店 ☎0198-67-3111
大槌支店 ☎0193-42-4170
鶴住支店 ☎0193-28-2043
釜石支店 ☎0193-22-2284

ふうしゅてんけい

風趣点景

管内四季だより②④



「春の息吹」

西和賀町大石(峠山牧場)

写真・文/高沢 翔(西和賀町沢内)

西和賀町をメインに風景写真を撮っている写真家。

ホームページ「高沢翔写真館」<http://shou.eek.jp>

撮影データ(デジタルカメラ) 2016年3月下旬
ISO感度:100 絞り:f16 露出補正:+0.7

西和賀町湯田大石の峠山。ここには、一足早く春を知らせる小沼があります。かつて峠山牧場と呼ばれたこの地は、多くの観光客で賑わった時代もありました。この沼はその峠山牧場の入口にあり、春一番にミズバシヨウが見られる場所の一つです。長い冬の眠りから目覚めたミズバシヨウ達は、雪が残るいつもの情景に安堵し、春の息吹を全身で浴びながらこの瞬間を楽しんでいるようです。

取材対象者×広報担当者は「ぼらーの花巻」組合員や地域住民皆さんの思いを引き出し、書き綴る。そして、そこに私たち作り手の思いを乗せ、ぼらーの花巻が完成する。どちらかが欠けると、良い広報誌は生まれません。広報誌は二人三脚で作られている。これが広報誌「ぼらーの花巻」の方程式。【佐藤】

目標や夢を口にし、より具体的に動く必要な事が無い込んで来るようになった。発見やワクワクが止まらなくなった。そんな毎日、踏み出す勇氣も、血を沸かす原動力は、欲でもお金でもなくいつも「人」だ。この力は無限。蓄えた力を広報活動に注ぎ込む。そしてぼらーの皆様の原動力となりたい。今よりもっと楽しい明日を創る原動力に。【大内】



編集後記

From Editor's

